

健診があなたの自宅にやってくる

自宅で受けられる 郵便健診 各種検査内容のご案内

下記をご参照ください。



◆ 生活習慣病健診「かんたん健診」

どんな検査が受けられるの？ こんな方におすすめ！

肝臓が気になる方：AST(GOT), ALT(GPT), γ -GTP, AL-P, 総ビリルビン

脂質異常が気になる方：総コレステロール, HDL(善玉コレステロール), LDL(悪玉コレステロール), 中性脂肪(TG)

腎臓が気になる方：クレアチニン, 尿素窒素(BUN)

尿酸・痛風が気になる方：尿酸(UA)

糖尿病が気になる方：ヘモグロビン(HbA1c) におすすめの検査です。

計13項目の検査と50問の生活習慣質問票からあなたの生活習慣をチェックし、どのように過ごしたらよいのか具体的にアドバイスします。

◆ 検査方法

右図の専用検査キット一式が届きましたら
ご自分の都合のよい時に、説明書を見ながら
ご自分で採血し、すぐに血液を遠心分離します。
質問票に従ってご自身の生活習慣を記入し、送
られてきた専用箱で返送するだけです。



かんたん採血セット
医療機器承認番号：21600BZZ00302000



かんたん遠心機 EC-10
届出番号：14B3X00011000002



「かんたん健診」の送付内容

◆ 大腸がん検査(2日法)「便潜血反応検査」

がんやポリープなど、腸の出血性疾患をチェック！ こんな方におすすめ！

便に血が混じる・便がいきらない・便秘しやすい・下痢と便秘を繰り返すなどがある方におすすめの検査です。

健診で発見される大腸がんは早期がんが多く、早期に発見し治療すれば完治率の高いがんでもあります。
精度の高い検査と併せて、同封の生活習慣調査票にお答えいただくことで、
がん予防のための生活習慣も具体的にアドバイスします。

◆ 検査方法

右図の専用検査キット一式が届きましたら、説明書をよく読み、お送りする専用
採取容器で2日間 計2回分の便の表面を少量こすり採っていただきます。
生活習慣調査票にお答えいただき、同封の返送用封筒に採取容器・生活習慣調査表
を入れて返送してください。



「大腸がん検査」の送付内容

◆ 胃がん検査(ペプシノゲン検査)

胃粘膜の状態をチェック！ こんな方におすすめ！

胃の検査ではありますが、血液に含まれた成分(ペプシノゲンの値)を分析しますので血液検査から測定します。
血液検査ですのでバリウムを飲むことが苦手な人・食事制限の必要なし・放射線被曝の心配なしのため、妊娠中
の人にもおすすめできる検査です。

ペプシノゲン検査は、本来、胃粘膜の萎縮性胃炎を調べる検査です。
胃粘膜の萎縮(胃がんになる前の段階の胃の変化)があるかを調べます。
つまり胃がんになりやすい方を絞り込む検査です。生活習慣調査票にお答
えいただくことで、がん予防のための生活習慣も具体的にアドバイスします。

◆ 検査方法

右図の専用検査キット一式が届きましたら、説明書をよく読み、専用の器具(採血針)
で指先から少量の血液を採取し、専用ろ紙に必要な量の血液を染みこませてください。
生活習慣調査票にお答えいただき、同封の返送用封筒に専用器具(使用済も含む)
・専用ろ紙・生活習慣調査票を入れて返送してください。



「ペプシノゲン検査」の送付内容

単項目以外にかたん健診を中心としたセット項目も実施していますので、
申込書を参照のうえお申込みください。

私、健康診断
いつ受けたかしら？
自宅で検査できるの？



◆ 胃がん検査(ABC検診)「ペプシノゲン検査 + ピロリ抗体検査」 胃がんになりやすいかどうかのリスク分類！こんな方におすすめ！

胃がんを発見するのではなく、胃がんになるのを待つことなく、胃がんのなりやすさを血液検査で見極めます。血液に含まれた成分(ペプシノゲンの値)と萎縮性胃炎の有無や程度と、ピロリ菌の感染・未感染と萎縮性胃炎を引き起こすピロリ抗体の有無を調べ、その組み合わせによって胃がんになりやすい胃かどうかを『リスク別に分類』する検査です。血液検査ですのでバリウムを飲むことが苦手な人・食事制限の必要なし・放射線被曝の心配なしのため妊娠中の人にもおすすめできる検査です。

◆ 検査方法

右図の専用検査キット一式が届きましたら、説明書をよく読み、専用の器具(採血針)で指先から少量の血液を採取し、専用ろ紙(※ペプシノゲン検査用・ピロリ菌検査用各1枚)に必要な量の血液を染みこませてください。生活習慣調査票にお答えいただき、同封の返送用封筒に専用器具(専用済も含む)・専用ろ紙(ペプシノゲン検査用・ピロリ菌検査用)・生活習慣調査票を入れて返送してください。



「胃がん検査(ABC検査)」の送付内容

◆ 前立腺がん検査(PSA検査) 初期には自覚症状がでにくい病気をチェック！こんな方におすすめ！

近年、40歳以上の男性に急増している前立腺腺癌であり、患者数・死亡者数の増加率は男性のがんの中で最も大きいものです。ただ尿道から離れた部分にがんが発生することが多いため、初期の自覚症状がでにくく、前立腺肥大と似た症状のため発見が遅れやすいことがあります。この検査は、血液に含まれた成分(PSAの値)をはかり、前立腺がんやその他の疾患(前立腺炎症、前立腺肥大症など)を調べます。健診でも多く取り入れられ、非常に精度の高い検査です。がんの成長速度が遅いので早期発見が重要な鍵になる検査で、排尿の違和感・切れが悪い・尿の勢いが悪い・残尿感がある方にはおすすめの検査です。

◆ 検査方法

右図の専用検査キット一式が届きましたら、説明書をよく読み、専用の器具(採血針)で指先から少量の血液を採取し、専用ろ紙に必要な量の血液を染みこませてください。生活習慣調査票にお答えいただき、同封の返送用封筒に専用器具(専用済も含む)・専用ろ紙・生活習慣調査票を入れて返送してください。



「前立腺がん検査」の送付内容

◆ 子宮頸がん検査(ヒト・パピローマ・ウイルス検査) 子宮頸がんの発生原因であるHPVウイルスをチェック！

子宮がんは、HPV(ヒト・パピローマ・ウイルス)というごくありふれたウイルスの持続感染が原因になるといわれています。性交経験のある女性であれば50%以上が生涯で一度は感染するとされている一般的なウイルスです。感染しても自分の免疫力により自然に排除されますが、約10%が排除されず、長い間感染したまましていると子宮頸がんが発生すると考えられています。しかし子宮頸がんは早期に発見されれば比較的治癒しやすいがんです。いつでも、どこでも、ご自分で恥ずかしがらずに受けられる検査です。子宮頸がんに関係する14種類のハイリスク型HPVウイルスへの感染がわかり、よりリスクの高い型(HPV16型・18型)がわかります。

◆ 検査方法

右図の専用検査キット一式が届きましたら、説明書をよく読んで、専用の器具(スポンジ)で子宮頸頸部(子宮の入口付近)をこするように回転させます。試験管の保存液の中へスポンジをいれ、細胞を洗い出します。試験管のキャップをしっかりとしめ、問診票に記入して同封の返送用封筒に専用器具・調査票を入れて返送してください。



「子宮頸がん検査(HPV検査)」
の送付内容